



◆会長 あいさつ

皆さまお元気でお過ごしでしょうか？ 昨年 2 月から新型コロナウイルス感染症により日常の生活が根本的に変わらざるを得なくなり早や 2 年を経過しました。神戸 500 人委員会も対外的な活動も殆どできない状況です。8 月にはオリンピックが開催されましたが、特にパラリンピックでの車椅子テニスや車椅子バスケット等ここに残るものがありました。ちがいを認め合い共生するそして、出来ない事を悔やむより、出来る喜びを思わせ



て頂きました。

神戸 500 人委員会も第 21 期をスタートし会員相互の交流・連携を図るべく検討実施しています。

① 運営委員のライングループ ②環境未来館ピオトープ見学 ③落語を楽しむ会 等

11 月、12 月にも教養講座を開催予定していますので、皆様のご参加をお待ちしています。

◆兵庫県青少年本部神戸事務部長 あいさつ

兵庫県青少年本部神戸事務部長（神戸県民センター副センター長） 竹森 俊策

はじめに、9月21日付けで神戸事務部長に就任いたしましたことを、まずもって皆様にご報告させていただきます。よろしくお願いいたします。

【コロナ感染症の現状と対策】 2度の緊急事態措置により、県民生活に多大な影響が生じました。500人委員会の活動も言うまでもありません。兵庫県では、次なる波「第6波」への備えとして、医療・検査体制、ワクチン接種体制を進めているところです。一方で、感染状況が低い水準で安定しているなか、感染対策と地域経済の活性化との両立を進めていくことも重要です。今後も、基本的な感染対策を行いながら、日常を取り戻していく、そのような流れがさらに進んでいくようになればと願っています。

【500人委員会への期待】 そもそも「こころ豊かな人づくり」は、当時の貝原知事が、「こころ豊かな人づくり」、「すこやかな社会づくり」、「さわやかな県土づくり」といういわゆる3づくりの県民運動として進められてきた中で、最も重点に置いて取り組んでこられました。そして、その推進主体の中核が500人委員会ではなかったかと記憶しています。（つたない記憶で、間違っていたらすみません）

ここ数年間、過度な経済至上主義が横行し、格差を拡大させ、コロナ禍の下において、さらに不寛容な社会、人々の分断というものが顕在化してきました。しかし、コロナ後の社会においては、改めて、人と人との絆の大切さ、コミュニケーションの大切さが認識されてくるのではないのでしょうか。まさに「こころ豊かな人づくり」というものに脚光が当たる時代を迎えるかもしれません。一方で、県政は、大きな転換期の中にあります。「こころ豊かな人づくり」の理念は生かし、発展させながら、新しい時代にあった活動や取り組みに形が変わっていく可能性はあります。いずれにしても、現在の500人委員会の皆様、携わってこられた皆様のこれまでの取り組みが基盤となって、新たな展開へと進んでいくのではないのでしょうか。

500人委員会の皆様の今の取り組みを大事にしながら、「こころ豊かな人づくり」をどのような方向にしていけばよいのかを皆様と一緒に考えていきたいと思います。

長々と書きましたが、着任のご挨拶と500人委員会の皆様へのご期待とご支援のお願いを申し上げます。今後ともよろしくお願いいたします。

◆今年度の神戸 500 人委員会の主な企画と運営状況

コロナ渦の中で（今年度 8 月以降）、イベント・活動などは大きな影響がありました。以下残念ながら中止もありますが、実施できたものもあります。

事業名	実施日	実施場所	事業内容	実施状況
ふたば学舎「夏祭り」	08/09	ふたば学舎	室内ワークショップ・工作・折り紙	中止
落語を楽しむ会	09/06	喜楽館	心から大笑いの、時間をいただきました	実施
倉庫点検・整理	09/23	妙法寺（	トイレのリノベーション	実施
ふれあいフェスティバル in 神戸	10/16 10/17	神戸メリケン パーク	海釣り公園・防災啓発	中止（不参加）
まちの文化祭	11/28	ふたば学舎	海釣り公園・折り紙	不参加
明青祭	3 月予定	青少年会館	工作・折り紙	
ひょうご安全の日 1,17 のつどい	令和 4 年 01/17		豚汁は中止かもしれませんが、東北大震災時の パネル展示など検討中	出店申請中
◎会員間親睦会「わいがやカフェ」			皆様のご意見をお聞かせください	
◎新春の集い			皆様のご意見をおきかせください	

◆落語を楽しむ会の報告（令和 3 年 9 月 6 日）

☆ お世話役

11 期 中山 寿子さん

落語を楽しむ会、場所は、新開地喜楽館。19 人の参加！ 八喜為でランチの予定は、コロナ渦で中止になり、喜楽館現地集合に変更。桂文福さん、ぽんぽこさんが出迎えてくださり写真もたくさん写しました。感染対策もバッチリで楽しい寄席で、大笑いでした。



◆運営委員 月 1 回開かれています。（ラインを利用して必要

事項の共有化）また必要時には、幹事会も行われています。

みんなとやりたい、勉強になるよ！等ありましたら、

ぜひ運営委員、地区委員・だより編集者迄お知らせお願いします。

皆様と一緒に、地域で無くてはならない神戸 500 人委員会と知っていただけるといいですね

◆会員間啓発 「教養講座」「みんなの声かけ運動」出前講座

お住いの地区委員へ、参加申し込みをお願いいたします。

締め切り日：11 月 20 日

みんなの声かけ運動 締め切り 11/20	12/13(月) 10:00~ 11:30	神戸市青少年会館 多目的室 A ハーバーランドセンタービル 5F	障害者とスポーツ 障害者への声掛け方法	実施 参加よろしく！
-------------------------	-----------------------------	-------------------------------------	------------------------	---------------

◆会員間啓発 「教養講座」講師は 500 人委員ということで、を実施ことになりました。

JR 舞子駅改札で、9:50 に待ち合わせて案内します。徒歩 10 分くらいです。締め切り日：11 月 11 日

古布ぞうりづくり 締め切り 11/11	11/14(日) 21(日)	舞子台（JR 舞子駅集合で案内します。）	リサイクルを考えて 室内履き作り	実施 参加よろしく！
------------------------	----------------	----------------------	---------------------	---------------

◆第16期こころ豊かな人づくり500人委員育成事業 「青少年サポートセミナー」

青少年本部神戸事務部 指導官 告野 育美

第16期は新型コロナ感染拡大の影響を受け、十分な活動ができなかったため、令和3年度まで1年延長して活動いただいているところです。

今年度の「ふれあいフェスティバル」が神戸地域での開催であったので、例年好評の神戸500人委員会の出店事業を参考に、企画から運営までを担っていただく3回のセミナーを計画したのですが、コロナの影響で出展は中止となりました。第1回の「企画講座」では、委員の楽しいアイデアや青少年育成活動への熱い思いを発表いただけたのに、実施にいたらず残念です。

これから、修了に向けて講座を再開していきます。皆さまのひょうご安全の日「1. 17のつどい」の活動への参加も予定していますので、ご協力をお願いします。

◆編集部より

素敵なこころ豊かな人づくり神戸500人委員の皆様の、地域貢献活動シリーズ第2弾！

第2弾は、4人の方に登場いただきました。リレーをしていきたいので、皆様よろしくお願いいたします。

次回第3弾メッセージ 自薦・他薦どちらでもいいので、ぜひ ご連絡をお願いします。

☆「私のボランティア活動」きっかけ？

第12期 上山 治夫

12期生の上山です。私は皆様方のような「ボランティア活動」らしきことも全くしておりません。

私が今こうして皆様と一緒に活動させてもらうきっかけは家内の一言でした。

「あんた、定年の日時は決まっているのよ！定年後の生活についてチョット考えたら？」それまで会社勤めで会社一本に明け暮れていました。兵庫県では当時震災後の活動セミナーが色々あり受講したのが「ふるさとひょうご創生塾」でした。初めて講義を受けた時、周りはボランティア経験者・年齢・職種も違い、場違いなところへ来たと思いました。しかし講義も3,4度と続くと少しづつ馴染めて、席の前後の方と講義後の一杯を楽しみにするようになりました。この様な事から色々な方との接点が出来、人生においての大きな財産ともなりました。真のボランティア活動とは程遠く皆様の足手纏いになっていますがこれからも宜しくご指導願います。



☆「神戸500人委員会に入って」

第10期 渡辺 貴子

私は、500人委員会に子どもの手が離れるころ、何か自分に得るものはないかなと思い入会し、10期を修了しました。温暖化防止、エコ、省エネに興味を持ちました。

神鉄沿線の川は今は、下水道も整備されて、きれいですが昭和48年頃、泡がブクブク浮いていました。

その時汚いなと思いながら、環境問題について深く考えていなかったです。その時分、社会的にはどうだったのかなと思うとテレビ、新聞のニュースでは大気汚染、公害などが言われていたとおもいます。

今は温暖化防止のためダンボールコンポストで生ごみを減らし省エネ、エコな生活に心がけています

時には、環境未来館、児童館でエコに関してのイベントに参加しています子どもや孫の代、そのもっと先の時代まできれいな地球を残すために、自分に出来ることから、みんなで頑張りたいと思います。



☆「私のボランティア活動」

第11期 岡田 厚子

初秋のさわやかな朝？ 家にかかった一本の電話。出かける用意をしていたので、本心はめんどくさいと思った！でも、なぜか受話器を取りました。それが今回の原稿の依頼でした。

前書きなんかいらんと言われそうですが、、、ボランティア活動はかれこれ40年になります。まだ、ボランティアという言葉も浸透していなかったような気がします。初めは高齢者支援（家事や外出等）です。まだ介護保険も無く、結構あれもこれも引き受け活動していました。震災後少し神戸も復興し灯も見え始めた頃、介護保険の先進国であるドイツ3回、ベルギー1回、イタリア1回と施設見学なども含め随分真面目に勉強しています。多分その時学んだ事は少なからず、私の礎となっています。高齢になれば人は何らかの身体的不自由や障害を抱えるという事も考え、その後新聞で見た障害者支援の勉強会に参加して、その勉強が縁で、現在は兵庫区の社会福祉法人「いかり」いかり共同作業所（通所作業所）でボランティアとして、日常の作業支援（紙スキ葉書・押し花作り・エコタワシ・公共施設の清掃）等に参加し現在に至っています。



いかりでは、今はグループホーム建設に向けて運営委員（後援会）として全力を注いでいます。パラリンピックもあり、障害者の活躍をまのあたりにし、少しは理解も進んだかと感じますが、社会生活は於いては、なかなか現実厳しいです。

いかり作業所も開所して40年になります。心身共に障害を持つ、彼や彼女達をまだまだ応援し、老体にムチ打って支援を続けるつもりです。また自分の老後（もう突入していますが）も見据えて友人達と高齢者マンション（コミュニティハウス）も建てました。まだ死ねないア、、、の日々です。

☆「私のボランティア活動」

第10期 外山 登美

10年間の500人委員会の運営委員を退出し、ゆっくりする間もなく地域の自治会、老人会、公園管理会、市民花壇との関りで忙しくしていた折、去年のコロナ状況下イベント中止で、ほっとしていた現状です。日常老人会（麻雀）（グランドゴルフ）・（輪投げ）20人程で元気で楽しく参加しています。

又、六甲道南公園の水やり、ウエルプ2番街花壇の水やりと、朝から忙しい時間のスタートです。通行される皆様から、ここの花壇好きです、癒されます、楽しみ、と嬉しいお言葉を頂き励みになっています。

ボランティア活動をしている時が華かと最近しみじみと感じています。いま現在健康の証と喜んでます。これから何かする事を見つけて、無理せず、のんびりと元気に過ごしたいと改めて思っています。500人委員会の行事にもチャンスがあれば参加させていただきます。今後ともよろしくお願いいたします。



【編集後記】

コロナ禍で、私たちの日常生活も変化がたくさん見られるようになりましたが、街には落ち葉が舞い、少しずつ冬めいている11月は、新米や新しいワインが出てくる季節。楽しいクリスマスの声も聞けますね、お鍋もおいしくなる季節。是非、コロナの数字が小さくなりましたが、まだまだルールを必要としています。次年度はコロナ禍に打ち勝ったニュースを沢山聞きたいものですね。まだまだ用心をして暮らしを楽しみましょう！

広報委員長 第10期 黒谷 静佳

連絡先：090-9704-6129